

# 供給約款等以外の供給条件認可申請書

客 営 料 第 28 号  
平成 26 年 1 月 15 日

経済産業大臣 茂 木 敏 充 殿

福岡市中央区渡辺通二丁目 1 番 82 号  
九州電力株式会社

代表取締役 瓜 生 道 明  
社 長

電気事業法第21条第1項ただし書の規定により次のとおり供給約款等以外の供給条件の認可を受けたいので申請します。

料 金 そ の 他 の 供 給 条 件 の 内 容	別紙に記載したとおりであります。
実 施 期 日 お よ び 実 施 期 間	別紙に記載したとおりであります。

## 料金その他の供給条件の内容

### 1 適用範囲

この供給約款等以外の供給条件は、電気供給約款（平成26年1月15日届出。以下「供給約款」といいます。）ならびに選択約款の時間帯別電灯（平成26年1月15日届出。以下「時間帯別電灯」といいます。）、季時別電灯（平成26年1月15日届出。以下「季時別電灯」といいます。）、ピークシフト電灯（平成26年1月15日届出。以下「ピークシフト電灯」といいます。）、高負荷率型電灯（平成26年1月15日届出。以下「高負荷率型電灯」といいます。）、低圧季時別電力（平成26年1月15日届出。以下「低圧季時別電力」といいます。）、深夜電力（平成26年1月15日届出。以下「深夜電力」といいます。）および第2深夜電力（平成26年1月15日届出。以下「第2深夜電力」といいます。）にもとづき電気の供給を受け、供給約款附則6（この供給約款の実施にともなう切替措置）(1)ならびに選択約款の時間帯別電灯附則4（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)、季時別電灯附則3（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)、ピークシフト電灯附則2（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)、高負荷率型電灯附則3（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)、低圧季時別電力附則2（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)、深夜電力附則2（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)および第2深夜電力附則3（この選択約款の実施にともなう切替措置）(1)により、変更前の電気供給約款（以下「旧供給約款」といいます。）、変更前の時間帯別電灯（以下「旧時間帯別電灯」といいます。）、変更前の季時別電灯（以下「旧季時別電灯」といいます。）、変更前のピークシフト電灯（以下「旧ピークシフト電灯」といいます。）、変更前の高負荷率型電灯（以下「旧高負荷率型電灯」といいます。）、変更前の低圧季時別電力（以下「旧低

圧季特別電力」といいます。 ) , 変更前の深夜電力 ( 以下「旧深夜電力」といいます。 ) または変更前の第 2 深夜電力 ( 以下「旧第 2 深夜電力」といいます。 ) の適用を受けるお客さまに適用いたします。

## 2 適用期間

- (1) この供給約款等以外の供給条件は、(2)の場合を除き、平成26年3月1日から平成26年3月の検針日の前日までの期間に使用される電気に適用いたします。
- (2) 定額制供給の場合は、(1)に準ずるものといたします。この場合、(1)にいう検針日は、そのお客さまの属する検針区域の検針日といたします。ただし、旧供給約款の臨時電灯、臨時電力、農事用電力 B および旧供給約款附則 4 ( 農事用電灯のお客さまについての特別措置 ) で、料金の算定期間を契約使用開始日から翌月の応当日の前日までの期間、または各月の応当日から翌月の応当日の前日までの期間とする場合は、(1)にいう検針日は、応当日といたします。

## 3 料 金

旧供給約款附則 7 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (2)イ、(19)ロ、(20)イ、旧時間帯別電灯附則 4 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (1)、(3)イ、旧季特別電灯附則 3 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (1)、旧ピークシフト電灯附則 2 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (1)、旧高負荷率型電灯附則 3 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い )、旧低圧季特別電力附則 2 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い )、旧深夜電力附則 2 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (1)、(2)、旧第 2 深夜電力附則 3 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (1)および(2)は、次のとおりといたします。

- (1) 旧供給約款附則 7 ( 延滞利息の適用開始までの取扱い ) (2)イの「料金は、早収期間内に支払われる場合には各契約種別ごとに次の各項に規定

する早収料金に別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。ただし、26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(10)により日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。」は、「料金は、早収期間内に支払われる場合には各契約種別ごとに次の各項に規定する早収料金に別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。ただし、26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(10)により日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表 1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。」と読み替えるものとしたします。

- (2) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(19)口の「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に従量電灯 A に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に従量電灯 A に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。ただし、26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に従量電灯 A に準じ

て算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。」は、「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に従量電灯 A に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に従量電灯 A に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。ただし、26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に従量電灯 A に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。」と読み替えるものとしたします。

- (3) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(20)イの「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に定額電灯に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に定額電灯に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。ただし、26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に定額電灯に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。」は、「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に定額電灯に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に定額電灯に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。ただし、26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に定額電灯に準じて算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付

加金を加えたものといたします。」と読み替えるものといたします。

- (4) 旧時間帯別電灯附則 4（延滞利息の適用開始までの取扱い）(1)、旧季時別電灯附則 3（延滞利息の適用開始までの取扱い）(1)および旧ピークシフト電灯附則 2（延滞利息の適用開始までの取扱い）(1)の「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものといたします。ただし、供給約款 26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(2)イ(イ)により日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものといたします。」は、「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものといたします。ただし、供給約款 26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに(2)イ(イ)により日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものといたします。」と読み替えるものといたします。
- (5) 旧時間帯別電灯附則 4（延滞利息の適用開始までの取扱い）(3)イの「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表 4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー

ギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものいたします。ただし、供給約款26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに口(イ)により日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものいたします。」

は、「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものいたします。ただし、供給約款26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに口(イ)により日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表4（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものいたします。」と読み替えるものいたします。

- (6) 旧高負荷率型電灯附則3（延滞利息の適用開始までの取扱い）の「本則7（料金）については、料金の算定期間の最終日が平成26年9月30日以降となる料金に適用するものとし、料金の算定期間の最終日が平成26年9月29日以前となる料金については、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものいたします。ただし、供給約款26（料金の算

定) (1)イの場合で、需給契約が消滅したときに供給約款附則7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表1 (再生可能エネルギー発電促進賦課金) (3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものといたします。」は、「本則7 (料金)については、料金の算定期間の最終日が平成26年9月30日以降となる料金に適用するものとし、料金の算定期間の最終日が平成26年9月29日以前となる料金については、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表1 (再生可能エネルギー発電促進賦課金) (3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表1 (再生可能エネルギー発電促進賦課金) (3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものといたします。ただし、供給約款26 (料金の算定) (1)イの場合で、需給契約が消滅したときに供給約款附則7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表1 (再生可能エネルギー発電促進賦課金) (3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものといたします。」と読み替えるものといたします。

- (7) 旧低圧季時別電力附則2 (延滞利息の適用開始までの取扱い) の「本則6 (料金)については、料金の算定期間の最終日が平成26年9月30日以降となる料金に適用するものとし、料金の算定期間の最終日が平成26年9月29日以前となる料金については、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表1 (再生可能エネルギー発電促進賦課金) (3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表1 (再生可能エネルギー発電促進賦課金) (3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進

進賦課金を加えたものといたします。ただし，供給約款26（料金の算定）(1)イの場合で，需給契約が消滅したときに供給約款附則7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(10)に準じて日割計算をしてえた料金については，早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものといたします。」は，「本則6（料金）については，料金の算定期間の最終日が平成26年9月30日以降となる料金に適用するものとし，料金の算定期間の最終日が平成26年9月29日以前となる料金については，早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし，早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものといたします。ただし，供給約款26（料金の算定）(1)イの場合で，需給契約が消滅したときに供給約款附則7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(10)に準じて日割計算をしてえた料金については，早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものといたします。」と読み替えるものといたします。

- (8) 旧深夜電力附則2（延滞利息の適用開始までの取扱い）(1)，(2)，第2深夜電力附則3（延滞利息の適用開始までの取扱い）(1)および(2)の「料金は，早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとし，早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものといたします。

ただし、供給約款26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに供給約款附則7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金を加えたものとしたします。」は、「料金は、早収期間内に支払われる場合には早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとし、早収期間経過後に支払われる場合には遅収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。ただし、供給約款26（料金の算定）(1)イの場合で、需給契約が消滅したときに供給約款附則7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(10)に準じて日割計算をしてえた料金については、早収料金に別表1（再生可能エネルギー発電促進賦課金）(3)によって算定された再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を加えたものとしたします。」と読み替えるものとしたします。

(9) 太陽光発電促進付加金は、次のとおりとしたします。

イ 太陽光発電促進付加金単価

(イ) 定額制供給の場合

a 定額電灯，公衆街路灯Aおよび旧供給約款附則4（農事用電灯のお客さまについての特別措置）

太陽光発電促進付加金単価は，各契約負荷設備ごとに1月につき次のとおりとしたします。

電 灯	20ワットまでの1灯につき	74銭
	20ワットをこえ40ワットまでの1灯につき	1円47銭
	40ワットをこえ60ワットまでの1灯につき	2円21銭
	60ワットをこえ100ワットまでの1灯につき	3円68銭
	100ワットをこえる1灯につき100ワットまでごとに	3円68銭
小 型 機 器	50ボルトアンペアまでの1機器につき	1円09銭
	50ボルトアンペアをこえ100ボルトアンペアまでの1機器につき	2円19銭
	100ボルトアンペアをこえる1機器につき50ボルトアンペアまでごとに	1円09銭

ただし、供給約款等以外の供給条件（平成 年 月 日付け 資第 号認可。以下「定額電灯および公衆街路灯A等の料金についての特別措置」といいます。）附則2（消費税法の改正にともなう経過措置等）の適用を受ける10ワットまでの電灯の太陽光発電促進付加金単価は、各契約負荷設備ごとに1月につき次のとおりといたします。

1 灯 に つ き	37銭
-----------	-----

b 臨時電灯A

太陽光発電促進付加金単価は、契約負荷設備の総容量（入力）によって、1日につき次のとおりといたします。

総容量が50ボルトアンペアまでの場合	3銭
総容量が50ボルトアンペアをこえ100ボルトアンペアまでの場合	6銭
総容量が100ボルトアンペアをこえ500ボルトアンペアまでの場合100ボルトアンペアまでごとに	6銭
総容量が500ボルトアンペアをこえ1キロボルトアンペアまでの場合	59銭
総容量が1キロボルトアンペアをこえ3キロボルトアンペアまでの場合1キロボルトアンペアまでごとに	59銭

c 臨時電力

太陽光発電促進付加金単価は，次のとおりといたします。

契約電力1キロワット1日につき	62銭
契約電力0.5キロワットの場合1日につき	31銭

d 農事用電力B（脱穀調整需要）

太陽光発電促進付加金単価は，次のとおりといたします。

契約電力	0.5キロワット	1キロワット	2キロワット	3キロワット	4キロワット	5キロワット
1日につき	16銭	32銭	62銭	93銭	1円24銭	1円55銭

e 深夜電力A

太陽光発電促進付加金単価は，1月につき次のとおりといたします。

1契約につき	9円45銭
--------	-------

(ロ) 従量制供給の場合

太陽光発電促進付加金単価は，次のとおりといたします。

1キロワット時につき	9銭
------------	----

ロ 太陽光発電促進付加金の算定

太陽光発電促進付加金は，次により算定いたします。

なお，太陽光発電促進付加金の計算における合計金額の単位は，1円とし，その端数は，切り捨てます。

(イ) 定額制供給の場合

- a 定額電灯，公衆街路灯 A および旧供給約款附則 4（農事用電灯のお客さまについての特別措置）

太陽光発電促進付加金は，イ(イ)に定める各契約負荷設備ごとの太陽光発電促進付加金単価の合計といたします。

- b 臨時電灯 A，臨時電力，農事用電力 B（脱穀調整需要）および深夜電力 A

太陽光発電促進付加金は，イ(イ)に定める各契約種別ごとの太陽光発電促進付加金単価といたします。

- (ロ) 従量制供給の場合

太陽光発電促進付加金は，その 1 月の使用電力量にイ(ロ)に定める太陽光発電促進付加金単価を適用して算定いたします。ただし，従量電灯 A および旧供給約款附則 3（公衆街路灯のお客さまについての特別措置）の場合は，最低料金の太陽光発電促進付加金は，最低料金適用電力量にイ(ロ)に定める太陽光発電促進付加金単価を適用して算定いたします。また，電力量料金の太陽光発電促進付加金は，その 1 月の使用電力量から最低料金適用電力量を差し引いたものにイ(ロ)に定める太陽光発電促進付加金単価を適用して算定いたします。

なお，旧供給約款附則 2（従量電灯のお客さまの共同住宅の料金算定にかかわる取扱い）の適用を受ける場合は，太陽光発電促進付加金は，旧供給約款附則 2（従量電灯のお客さまの共同住宅の料金算定にかかわる取扱い）(2)に準じて算定いたします。

#### 4 日 割 計 算

旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(10)，旧時間帯別電灯附則 4（延滞利息の適用開始までの取扱い）(2)イ(イ)，(3)ロ(イ)，旧季節別電灯附則 3（延滞利息の適用開始までの取扱い）(2)イ(イ)および旧ピークシフト電灯附則 2（延滞利息の適用開始までの取扱い）(2)イ(イ)は，次のと

おりといたします。

- (1) 旧供給約款附則 7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)イの「当社は、26 (料金の算定) (1)イ、ロまたはハの場合は、次により早収料金および再生可能エネルギー発電促進賦課金を算定いたします。」は、「当社は、26 (料金の算定) (1)イ、ロまたはハの場合は、次により早収料金、再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を算定いたします。」と読み替えるものとし、旧時間帯別電灯附則 4 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (2)イ(イ)、(3)ロ(イ)、旧季時別電灯附則 3 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (2)イ(イ)および旧ピークシフト電灯附則 2 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (2)イ(イ)の「当社は、供給約款附則 7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)に準じて日割計算を行ない早収料金および再生可能エネルギー発電促進賦課金を算定いたします。」は、「当社は、供給約款附則 7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)に準じて日割計算を行ない早収料金、再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を算定いたします。」と読み替えるものといたします。
- (2) 旧供給約款附則 7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)イ(イ)の「基本料金、最低料金、最低月額料金、定額制供給の早収料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金は、(21)イ(イ)により日割計算をいたします。」は、「基本料金、最低料金、最低月額料金、定額制供給の早収料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金もしくは太陽光発電促進付加金は、(21)イ(イ)により日割計算をいたします。」と読み替えるものといたします。
- (3) 旧供給約款附則 7 (延滞利息の適用開始までの取扱い) (10)イ(ハ)の「再生可能エネルギー発電促進賦課金(最低料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金を除きます。)は、日割計算の対象となる期間ごとの使用電力量に応じて(21)イ(ニ)により算定いたします。」は、

「再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金（最低料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を除きます。）は，日割計算の対象となる期間ごとの使用電力量に応じて(21)イ(≡)により算定いたします。」と読み替えるものといたします。

## 5 日割計算の基本算式

旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(21)は，次のとおりといたします。

- (1) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(21)イ(イ)の「基本料金，最低料金，最低月額料金，定額制供給の早収料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金を日割りする場合」は，「基本料金，最低料金，最低月額料金，定額制供給の早収料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金もしくは太陽光発電促進付加金を日割りする場合」と読み替えるものといたします。
- (2) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(21)イ(≡)の「日割計算に応じて再生可能エネルギー発電促進賦課金（最低料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金を除きます。）を算定する場合」は，「日割計算に応じて再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金（最低料金または定額制供給の再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を除きます。）を算定する場合」と読み替えるものといたします。
- (3) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(21)ホの「供給停止期間中の早収料金および再生可能エネルギー発電促進賦課金の日割計算を行なう場合」は，「供給停止期間中の早収料金，再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金の日割計算を行なう場合」と読み替えるものといたします。

## 6 供給停止期間中の料金

旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(15)の「(14)によって電気の供給を停止した場合には、その停止期間中については、まったく電気を使用しない場合の月額料金（早収料金の場合の料金といたします。）を(10)により日割計算をして、早収料金および再生可能エネルギー発電促進賦課金を算定いたします。」は、「(14)によって電気の供給を停止した場合には、その停止期間中については、まったく電気を使用しない場合の月額料金（早収料金の場合の料金といたします。）を(10)により日割計算をして、早収料金、再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を算定いたします。」と読み替えるものといたします。

## 7 制限または中止の料金割引

旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(17)は、次のとおりといたします。

- (1) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(17)イの「当社は、40（供給の中止または使用の制限もしくは中止）(1)によって、定額電灯、従量電灯および低圧電力に対する電気の供給を中止し、または電気の使用を制限し、もしくは中止した場合には、次の割引を行ない早収料金および再生可能エネルギー発電促進賦課金を算定いたします。」は、「当社は、40（供給の中止または使用の制限もしくは中止）(1)によって、定額電灯、従量電灯および低圧電力に対する電気の供給を中止し、または電気の使用を制限し、もしくは中止した場合には、次の割引を行ない早収料金、再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を算定いたします。」と読み替えるものといたします。
- (2) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(17)イ(イ)の「定額電灯については需要家料金、電灯料金および小型機器料金の合計ならびに再生可能エネルギー発電促進賦課金とし、その他については基本料

金（力率割引または割増しの適用を受ける場合はその適用後の基本料金とし，従量電灯 A の場合は最低料金および最低料金の再生可能エネルギー発電促進賦課金とし，また，従量電灯 B で最低月額料金の適用を受ける場合は最低月額料金といたします。）といたします。」は，「定額電灯については需要家料金，電灯料金および小型機器料金の合計ならびに再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金とし，その他については基本料金（力率割引または割増しの適用を受ける場合はその適用後の基本料金とし，従量電灯 A の場合は最低料金ならびに最低料金の再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金とし，また，従量電灯 B で最低月額料金の適用を受ける場合は最低月額料金といたします。）といたします。」と読み替えるものといたします。

- (3) 旧供給約款附則 7（延滞利息の適用開始までの取扱い）(17)八の「臨時電灯，公衆街路灯，臨時電力および農事用電力に対する供給の中止または使用の制限もしくは中止についてもイおよびロに準じて割引を行ない早収料金および再生可能エネルギー発電促進賦課金を算定いたします。」は，「臨時電灯，公衆街路灯，臨時電力および農事用電力に対する供給の中止または使用の制限もしくは中止についてもイおよびロに準じて割引を行ない早収料金，再生可能エネルギー発電促進賦課金および太陽光発電促進付加金を算定いたします。」と読み替えるものといたします。

## 8 そ の 他

- (1) 定額電灯および公衆街路灯 A 等の料金についての特別措置の適用を受けたことにより，料金に変更があった場合，当該適用の日を含む料金の算定期間の太陽光発電促進付加金の算定にあたっては，旧供給約款 26（料金の算定），4（日割計算）および 5（日割計算の基本算式）に

よって日割計算を行ない，料金を算定いたします。

- (2) その他の事項については，旧供給約款，旧時間帯別電灯，旧季特別電灯，旧ピークシフト電灯，旧高負荷率型電灯，旧低圧季特別電力，旧深夜電力または旧第2深夜電力に定めるところによるものといたします。

( 添付書類 )

## 電気事業法施行規則第27条の規定に基づく添付書類

( 電気事業法施行規則第27条第1号 )

供給約款又は選択約款以外の供給条件による供給を必要とする理由

( 電気事業法施行規則第27条第2号 )

料金の算出根拠 ( 平成25年3月の検針日から平成26年3月の検針日の前日までの期間に適用となる太陽光発電促進付加金単価の算出根拠 )

( 電気事業法施行規則第27条第1号 )

供給約款又は選択約款以外の供給条件による供給を必要とする理由

## 供給約款又は選択約款以外の供給条件による供給を必要とする理由

太陽光発電促進付加金につきましては、現在、「エネルギー供給事業者による非化石エネルギー源の利用及び化石エネルギー原料の有効な利用の促進に関する法律」（平成21年法律第72号）等に基づき平成25年度に適用する太陽光発電促進付加金単価を算定し、供給約款等以外の供給条件（平成25年4月2日付け20130402資第23号認可。）により、お客さまに適用しておりますが、今回の電気供給約款等の変更を行なうにあたりましても、引き続き適用いたしたく、認可申請する次第であります。

( 電気事業法施行規則第27条第2号 )

料金の算出根拠 ( 平成25年3月の検針日から平成26年3月の検針日の  
前日までの期間に適用となる太陽光発電促進付加金単価の算出根拠 )

料金の算出根拠（平成25年3月の検針日から平成26年3月の検針日の前日までの期間に適用となる太陽光発電促進付加金単価の算出根拠）

1. 太陽光発電促進付加金単価の算定

(1) 平成25年3月の検針日から平成25年4月の検針日の前日までの期間に適用となる太陽光発電促進付加金単価  
 平成25年3月の検針日から平成25年4月の検針日の前日までの期間（以下、「平成25年4月分」）に適用となる太陽光発電促進付加金単価は、平成24年度の太陽光発電促進付加金単価（従量制供給の場合、0.15円/kWh〔消費税等相当額加算後〕。）と同じ額とした。

(2) 平成25年4月の検針日から平成26年3月の検針日の前日までの期間に適用となる太陽光発電促進付加金単価  
 平成25年4月の検針日から平成26年3月の検針日の前日までの期間（以下、「平成25年5月分から平成26年3月分」）に適用となる太陽光発電促進付加金単価は、次のイからロを差し引いた金額を平成25年5月分から平成26年3月分における想定総需要電力量で除して得た単価に消費税等相当額を加算することにより算定した。

- イ 平成24年1月から6月において太陽光電力買取に要した費用の総額（以下、「平成24年1月から6月における買取総額」）から回避可能費用を差し引き、転嫁による収入に係る法人事業税等相当額（以下、「事業税等相当額」）および過去の転嫁における過不足分の額を加味した金額
- ロ 平成25年4月分における太陽光発電促進付加金の想定回収額

なお、定額制供給の太陽光発電促進付加金単価についても、従量制供給の場合に準じて算定している。

平成24年1月から6月における買取総額 a	平成24年1月から6月における回避可能費用 b	平成24年1月から6月の転嫁総額 (回避可能費用除き・事業税等相当額加味) 1円未満四捨五入 c=(a-b)/(1-0.01267)	過去の転嫁における過不足分の額 (円)	
			実績差額 d	端数処理影響額 e
11,382,711,182	3,262,058,004	8,224,862,182	339,480,539	68,127,049

(注1) 平成24年1月から6月における回避可能費用の算出根拠については、別紙のとおり。

(注2) 事業税等相当額算出における事業税等相当率については、1.267%とした。

(注3) 過去の転嫁における過不足分の額（実績差額および端数処理影響額）の算出根拠については、別紙のとおり。

平成25年度 回収対象額 f=c+d+e	平成25年4月分における 想定回収額 (消費税等相当額抜き) g	平成25年5月分から平成26年3月分における想定総需要電力量 h	平成25年5月分から平成26年3月分 に適用となる従量制供給の 太陽光発電促進付加金単価 (消費税等相当額加算前) 1銭未満切り捨て i=(f-g)/h	平成25年5月分から平成26年3月分 に適用となる従量制供給の 太陽光発電促進付加金単価 (消費税等相当額加算後) 1銭未満四捨五入 i×1.05
			0.09	0.09
8,632,469,770	1,014,440,476	78,111,916,667		

(注4) 平成25年4月分における太陽光発電促進付加金の想定回収額の算出根拠については、別紙のとおり。

## 2. 翌年度の転嫁額において調整する転嫁額の不足の算定

太陽光発電促進付加金単価（消費税等相当額加算前）について、1銭未満の数值を切り捨て、1銭未満の数値を切り捨てた結果生じた転嫁額の不足は、以下のとおり。

（円）

平成25年5月分から平成26年3月分 における想定回収額 1円未満四捨五入	平成25年5月分から平成26年3月 分における端数処理影響額
$i = h \times i$ 7,030,072,500	$f - g - i$ 587,956,794

〔別紙〕

平成24年1月から6月における回避可能費用の算出根拠

買取総額から差し引く回避可能費用は、太陽光電力買取により支出を免れた費用として、現在の料金原価における全電源平均可変費用にもとづき以下のとおり算定した。

なお、現在の料金原価に含まれている太陽光発電による電気の購入費用相当額から全電源平均可変費相当額を控除した額（以下、「料金原価織込相当額」）について、あわせて控除するものとした。

全電源平均可変費単価 (燃料費調整加味後)	平成24年1月から6月 における購入電力量実績	全電源平均可変費用に もとづく回避可能費用 1円未満四捨五入	料金原価織込相当額	回避可能費用
a	b	c=a x b	d	c+d
5.53	259,550,272	1,435,313,004	1,826,745,000	3,262,058,004

(円/kWh, kWh, 円)

(注) 全電源平均可変費単価(燃料費調整加味後)は、全電源平均可変費単価に各月の燃料費調整単価の購入電力量実績による加重平均値を加味したもの。

過去の転嫁における過不足分の額の算出根拠

実績差額

(円)

平成23年度 想定回収額	平成23年度 実績回収額	実績差額
e	f	e-f
6,059,760,000	5,720,279,461	339,480,539

端数処理影響額

(円)

平成24年度 端数処理影響額
68,127,049

平成25年4月分における太陽光発電促進付加金の想定回収額の算出根拠

(円/kWh, kWh, 円)

平成25年4月分に適用となる 従量制供給の 太陽光発電促進付加金単価 (消費税等相当額加算後)	平成25年4月分における 想定総需要電力量	平成25年4月分における 想定回収額 (消費税等相当額込み) 1円未満四捨五入	平成25年4月分における 想定回収額 (消費税等相当額抜き) 1円未満四捨五入
g	h	i=g x h	i/1.05
0.15	7,101,083,333	1,065,162,500	1,014,440,476